

仕 様 書

1 業務名

平成 30 年度全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会（以下「大会」という。）に係る会場設営・撤去業務委託

2 業務目的

大会参加者の安全と円滑な大会運営を図るため、大会開催及び運営に必要な仮設物（作成物も含む）及びレンタル物品等（以下「仮設物等」という。）の整備を行う。

3 業務内容

主な業務内容は次のとおりとする。（詳細は特記仕様書参照のこと）

- (1) 仮設物等の作製、貸与
- (2) 仮設物等の搬入・設営、保守・管理及び撤去・処分
- (3) 会場内外の装飾
- (4) 仮設物等撤去後の原状回復
- (5) その他本業務の実施に必要な業務

4 業務場所及び仕様・数量

- (1) 業務場所
和歌山セーリングセンター及びその周辺（和歌山市毛見 1514）
- (2) 仕様・数量
別紙特記仕様書、指示書及び作製物品一覧のとおり

5 履行期間

契約締結日から平成 30 年 8 月 22 日（水）まで

6 設営撤去・保守日程

場 所	設営作業期間	保守管理期間	撤去・処分、 原状回復期間
和歌山セーリングセンター	8/3（金）～ 8/8（水）	設営完了～ 大会終了	大会終了後～ 8/22（水）

ただし、各期間については全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会和歌山県実行委員会（以下「発注者」という。）と十分に協議し、その指示に従うこと。

7 注意事項

- (1) 範囲
本仕様書は、基本内容について定めるものであり、本仕様書に明記されていない事項は、別紙特記仕様書において定めるものとし、それ以外の競技会開催及び運営に必要な事項については、発注者と協議の上、受注者の責任において誠実に履行すること。
- (2) 疑義
本仕様書の記載事項に疑義が生じた場合は、発注者と協議をすること。また、本仕様書に記載のない事項であっても、本業務に必要と認められる事由が生じた場合は、発注者と十分に内容・費用等を協議し承認を得て業務を遂行すること。
- (3) 法令・条例等の遵守
本業務の履行に関係する法令・条例等は遵守すること。

(4) 官公庁その他関係機関への手続き

本業務の実施に際し、官公庁その他関係機関に対する必要な届出・申請等の手続きは、あらかじめ発注者へ関係書類等を提示し、承認を得た後、受注者がその業務を代行すること。なお、申請等にかかる費用は発注者負担とし見積り金額に含むこととする。

(5) 消防防災対策

仮設物等には、必要に応じ、消火器等の消防設備を配置すること。

(6) 仮設物等について

ア 受注者が用意する物品は、すべて会社名等を明記し、施設備品と簡単に区別できるようにすること。

イ 受注者が用意する物品は、錆・傷・汚損等のない美品を手配するものとし、指定された製品を除き統一性を持たせること。なお、発注者から交換の指摘があった物品については、直ちに対応すること。

ウ 仮設物等の使用に必要な消耗品（電池等）の備え付け及び点検補充を行うこと。

エ 仮設物等の設置については、強風等による倒飛壊が生じないように確実に固定すること。また、既存の構造物等に固定する場合は、破損のないよう養生すること。

オ 仮設物等の設置前には、施設管理者立会いのもとで十分な現状確認をすること。また、競技会終了後、仮設物等を撤去し当該会場を原状に回復すること。

カ 設営・移設及び撤去により発生した廃棄物の処理は、関係法令に基づき、受注者が責任を持って行うこと。

キ 設営・移設及び撤去業務完了後、速やかに発注者に報告し、発注者の確認及び指示を受けること。

ク 受注者は、施設管理者から異議または意見があったときは、速やかに発注者に報告し、その指示を受けること。

(7) 既存物品の活用

既存物品を移動した場合は、競技会終了後、常設の場所へ戻すこと。

(8) 保守・管理

ア 受注者は、設営後から撤去前までの期間中、設営した仮設物等の適正な保守・管理を行い、円滑な大会運営が行えるようにすること。

イ 受注者は、仮設物等について、破壊行為などの危害が及ばないように、安全確保にあたること。

ウ 仮設物等は常に使用可能な状態に保守・管理し、必要に応じて修理、交換、補充等を速やかに行うこと。その場合にかかる費用については、発注者の責めに帰すべき理由によるもの及び指定したものを除き、受注者の負担で行うこと。

エ 会場設営から撤収するまでの期間、会場内に責任者を常駐させ、常に発注者と連絡が取れる体制をとり、不測の事態であっても即時対応出来る体制をとること。

オ 上記エの責任者及び責任者が要請した従事者は、発注者が発行するIDカードを着用すること。

カ 荒天等により、継続して設営が困難であると発注者が判断した場合は、速やかに撤去を行い、天候の回復を待って発注者の指示により再度設営すること。

(9) 保護対策

ア 本業務の実施に際し、既存施設等に対する養生等保護対策を十分に施し、破壊や汚損を防ぐこと。また、設営のため必要な形状の変更等については、撤収後速やかに現状復旧すること。

イ 搬入、設置、使用及び撤去時において誤って既存施設に損傷を与えた場合、受注者は自己の責任において発注者が指定する期限までに原状に復旧すること。このことについては、自然災害（激甚災害を除く。）が原因で仮設物等が既存施設に損害を与えた場合も同様とする。

ウ 作業従事者のけが等がないよう、安全対策に万全を期すこと。

エ 大型車両等による資材の搬入や作業を行う場合は、路面陥没等のないよう、十分に養生すること。

(10) 緊急対策

仮設物等の倒飛壊や破損など、緊急事態に即時対応可能な体制を確保するとともに、緊急時には発注者の指示により直ちに対応すること。

(11) 臨機の措置

ア 受注者は、災害・事故の発生が予測される場合など、特に必要と認めるときは、発注者の指示を受け、臨機の措置をとること。

イ 不測の事故が発生した場合等、緊急やむを得ない事情があるときは、受注者の判断により臨機の措置をとるとともに、直ちに発注者に報告すること。また、その措置の内容について発注者から指示があった場合は、速やかにその指示に応じること。

(12) 緊急時等の費用負担

上記(8)カ及び(11)ア、イに係る費用負担については、発注者及び受注者協議の上決定するものとする。

(13) 保険

ア 設置期間中における借用物品の万一の破損、盗難に備え保険に加入すること。なお、発注者への免責金の請求はないこととする。

イ 仮設物等の設置・管理・撤去を行うに当たっては、安全面に十分注意を払うものとし、安全管理上の不手際により仮設物等及び各備品等が原因で施設利用者、使用者及びその他の者に事故ある場合或いはその他の物品に損傷を与えた場合は、受注者が賠償責任を負うこと。この措置に対応するため自己の判断において対人・対物保険加入等の事前措置を講じるものとする。

(14) 業務完了報告

全業務完了後、直ちに業務完了届を作成し、業務実績について発注者へ報告すること。その際、設営前・設営後及び撤去後の電子データによる写真を添付すること。

(15) 秘密の保持

本業務の履行に際し、知り得た秘密を他人に漏洩してはならない。

(16) 個人情報の保護

本業務を履行するための個人情報（個人に関する情報であって、特定の個人が識別され、または識別されうるものをいう。）がある場合は、その保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することがないように、個人情報を適正に取り扱わなければならない。

(17) 再委託の禁止

受注者は、この契約に係る権利又は義務を第三者に譲渡してはならない。ただし、あらかじめ発注者の書面による承認を受けたときはこの限りでない。

(18) その他

業務内容及び仕様に著しい変更が生じた場合は、別途協議する。

8 提出書類

本仕様書の内容に基づき提出する書類は、以下のとおりとする。

■契約時に提出するもの

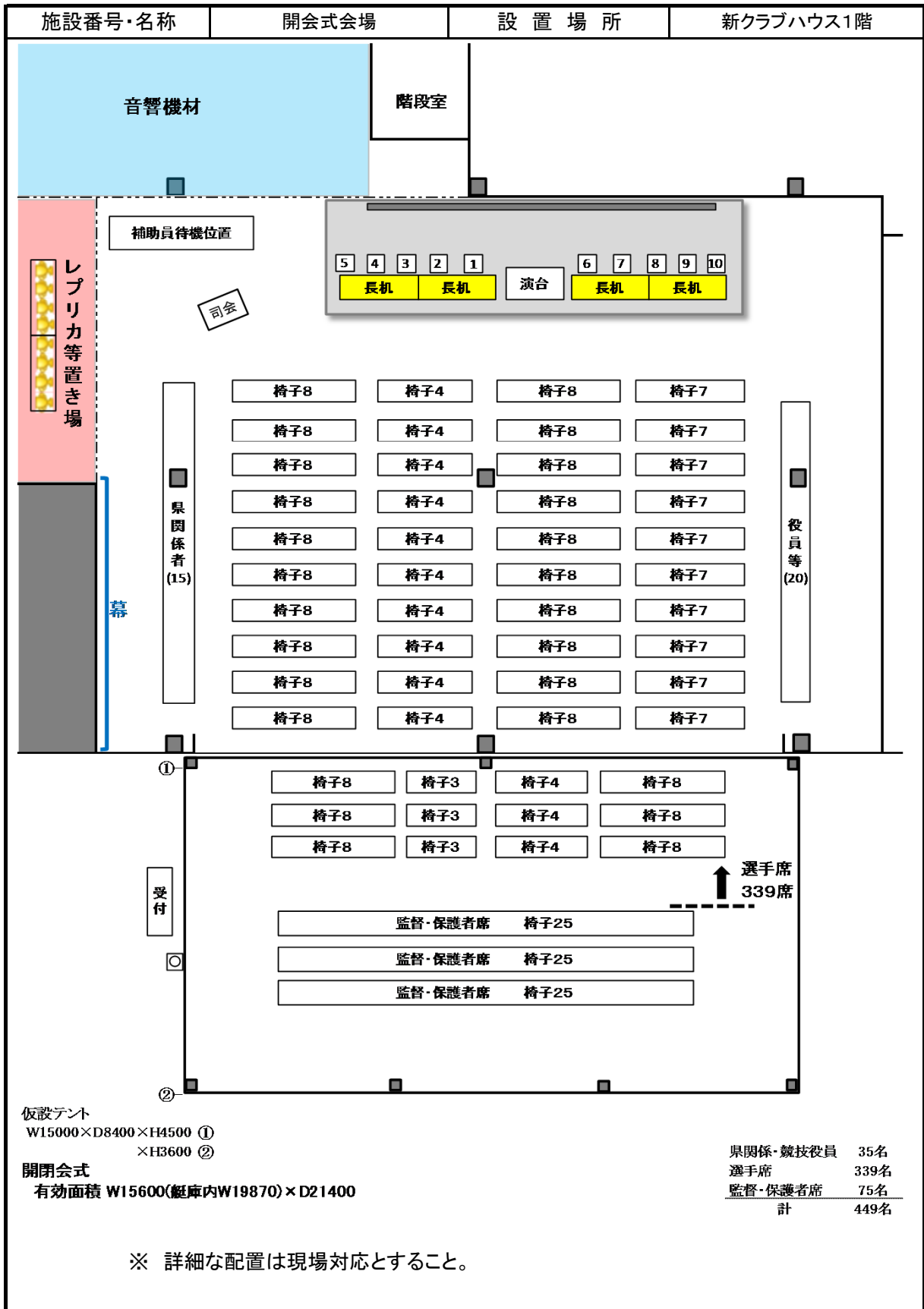
(1) 業務着手届（様式自由）	1部
(2) 作業行程表	1部
(3) 現場責任者届（様式自由）	1部
(4) 組織図及び緊急時連絡体制図	1部
(5) 上記「7 注意事項（8）及び（11）に伴う仮設物等の撤去並びに再度設営計画書	1部
(6) 契約金額内訳明細書	1部

- (7) その他発注者が指示するもの 1 式
- 業務完了後に提出するもの
- (7) 業務完了届 (任意様式による) 1 部
- (8) 写真 (設営前・設営中, 設営後及び撤去後のもの) 1 部
- (9) 設営設置品等の仕様、及び数量表
- (10) 上記 (8) (9) についての電子データ (CD-ROMで納品) 1 式
- (11) その他発注者が指示するもの 1 式

9 発注者 全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会
和歌山県実行委員会 会長 宮下 和己

10 問合せ先 全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会
和歌山県実行委員会事務局
担当 高橋 航
TEL 073-441-2927
FAX 073-441-3697
E-mail takahashi_k0034@pref.wakayama.lg.jp

指 示 書 No 1



指 示 書 No 1

No.	品 名	規 格 等	数量	単位	備 考
	バックボード(実行委員会所有)	W9000×H3600程度	1	式	実行委員会所有のバックボードを使用すること。 パネル(大会名、掲揚旗)を上部に設置すること。
	舞台一式	W9000×D1800×H220 程度	1	台	
	演台	W1200×D470×H1070 程度	1	台	
	司会台	W900×D470×H1060 程度	1	台	
	長机	D450×W1800×H700	12	卓	白布を張ること。
	白布	長机(D450×W1800×H700)を覆う大きさ	6	枚	
	大会名パネル(実行委員会所有)	指示書No1別紙1及び作製物品参照	1	枚	実行委員会所有のパネルを使用すること。
	幕(目隠し用)	W9000×H1800程度	2	枚	北面作業棚が客席から見えないようにすること。 必要に応じてスタンド等用いること。
	音響設備		1	式	オペレーターと音源を確保すること。 オペレーターについてはパブリックビューイングの音響・映像設定も兼務すること。 音響設備が客席から見えないようにすること。
	空調設備	別紙2参照 発電機含む	1	式	
	パイプ椅子	D450以下×W450以下	480	脚	予備含む。
	※実行委員会所有物品 以外は借用物品とする。				

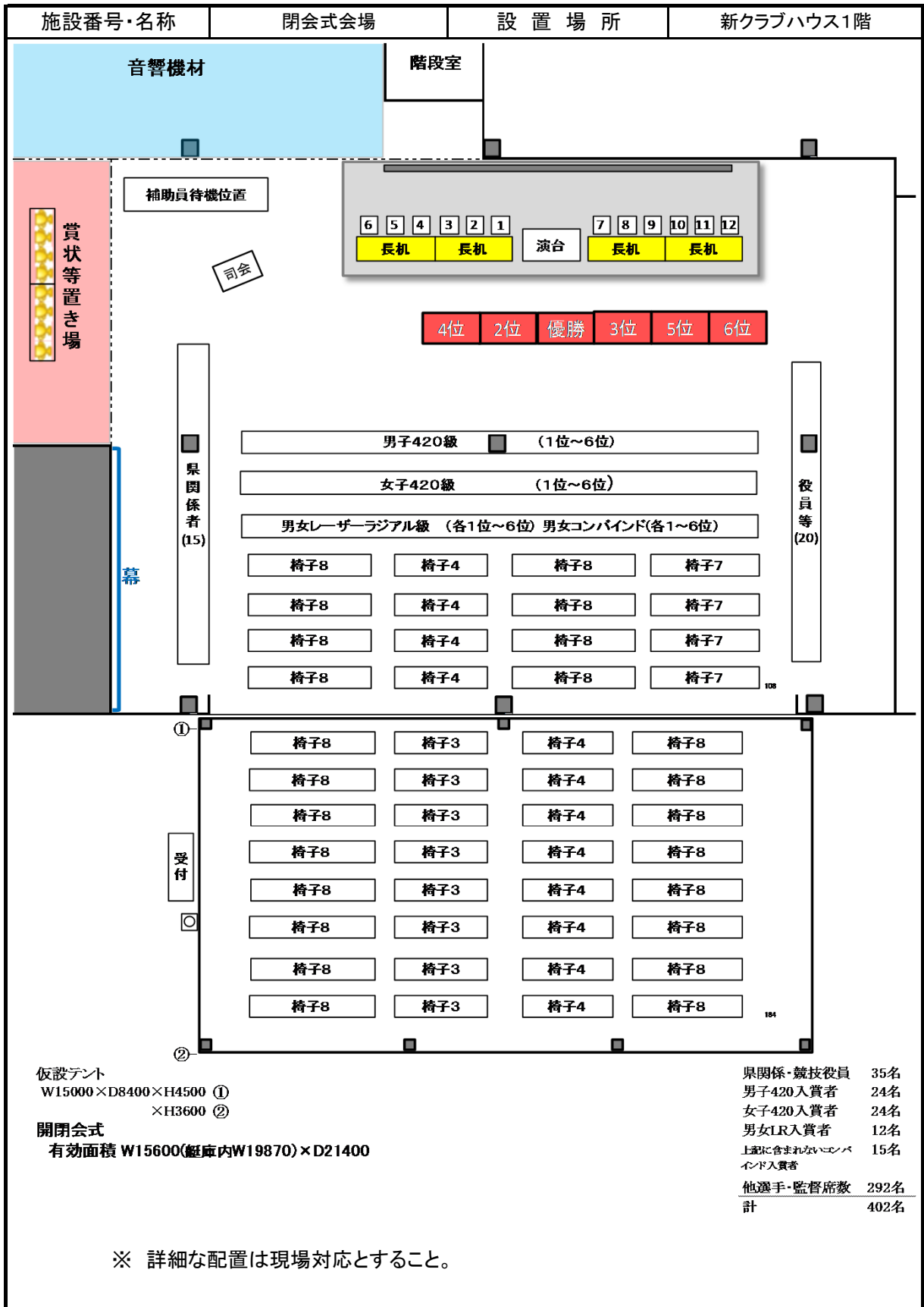
指示書 別紙1

施設番号・名称	開会式及び閉会式会場	設置場所	新クラブハウス1階		
<p style="text-align: center;">大会名パネル・掲揚旗パネル(つり看板)</p> <div style="text-align: center;"> </div>					
No.	品名	規格等	数量	単位	備考
	<p>※ 大会名パネルつり看板</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステージ幅に合わせること。 ・大会名や掲揚旗パネルは客席から見える高さに設置し、パブリックビューイングに使用する際は、取り外すこと。 ・シンボルマーク、スローガン、年度を貼り替えること。 ・掲揚旗は、実行委員会で用意する。 ・H27に使用した木枠があるため、それを使用すること。 タイトル看板については、3000mm×1000mmのパネルを3枚連結する。 バックボードについては3600mm×900mmのパネルを10枚連結する。 ※指示書1参照のこと。 				

指示書 別紙2

施設番号・名称	開会式及び閉会式会場	設置場所	新クラブハウス1階		
<p style="text-align: center;">※ 詳細な配置は現場対応とすること。</p>					
No.	品名	規格等	数量	単位	備考
	<借用物品> 仮設クーラー25HP	ACD25(同等品可)	1	台	仕様: 冷房能力;65.1kw 送風機風量;87m ³ /分 仮設クーラー25HPを十分に稼働させられること。 ・ 上記を設置し、冷風がステージ上と屋内席に届くようにすること。 ・ 施錠時に、東面シャッターが閉じられるように、配線の取り外しができること。 ・ 使用期間中は、対応が可能なスタッフが常駐すること。 ・ 燃料は、後日精算とする。
	発電機90KVA		1	台	
	ダクト		1	式	

指 示 書 No 2



仮設テント
 W15000×D8400×H4500 ①
 ×H3600 ②

開閉会式
 有効面積 W15600(経庫内W19870)×D21400

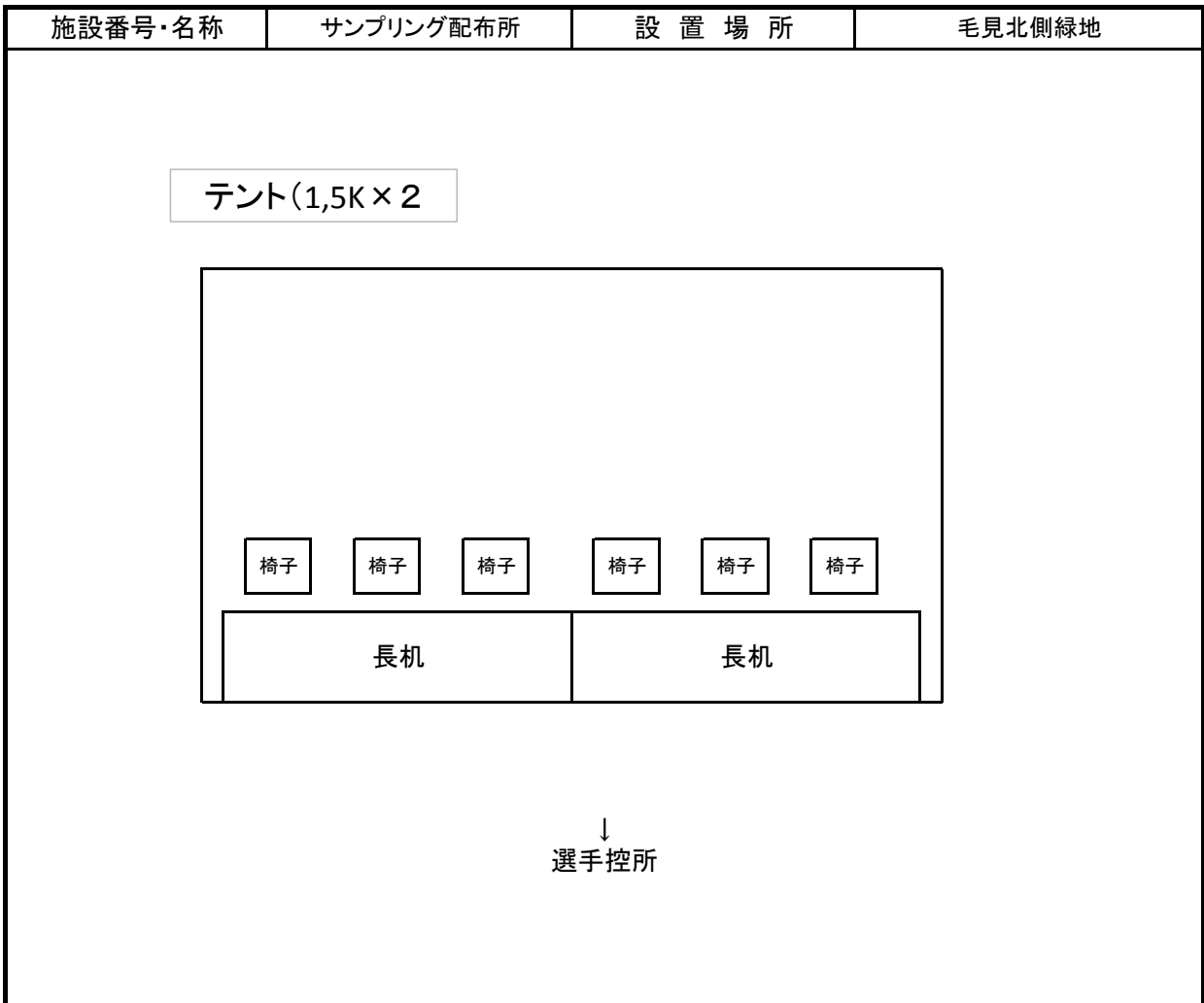
泉関係・競技役員	35名
男子420入賞者	24名
女子420入賞者	24名
男女LR入賞者	12名
上記に含まれないコンバインド入賞者	15名
他選手・監督席数	292名
計	402名

※ 詳細な配置は現場対応とすること。

指 示 書 No 2

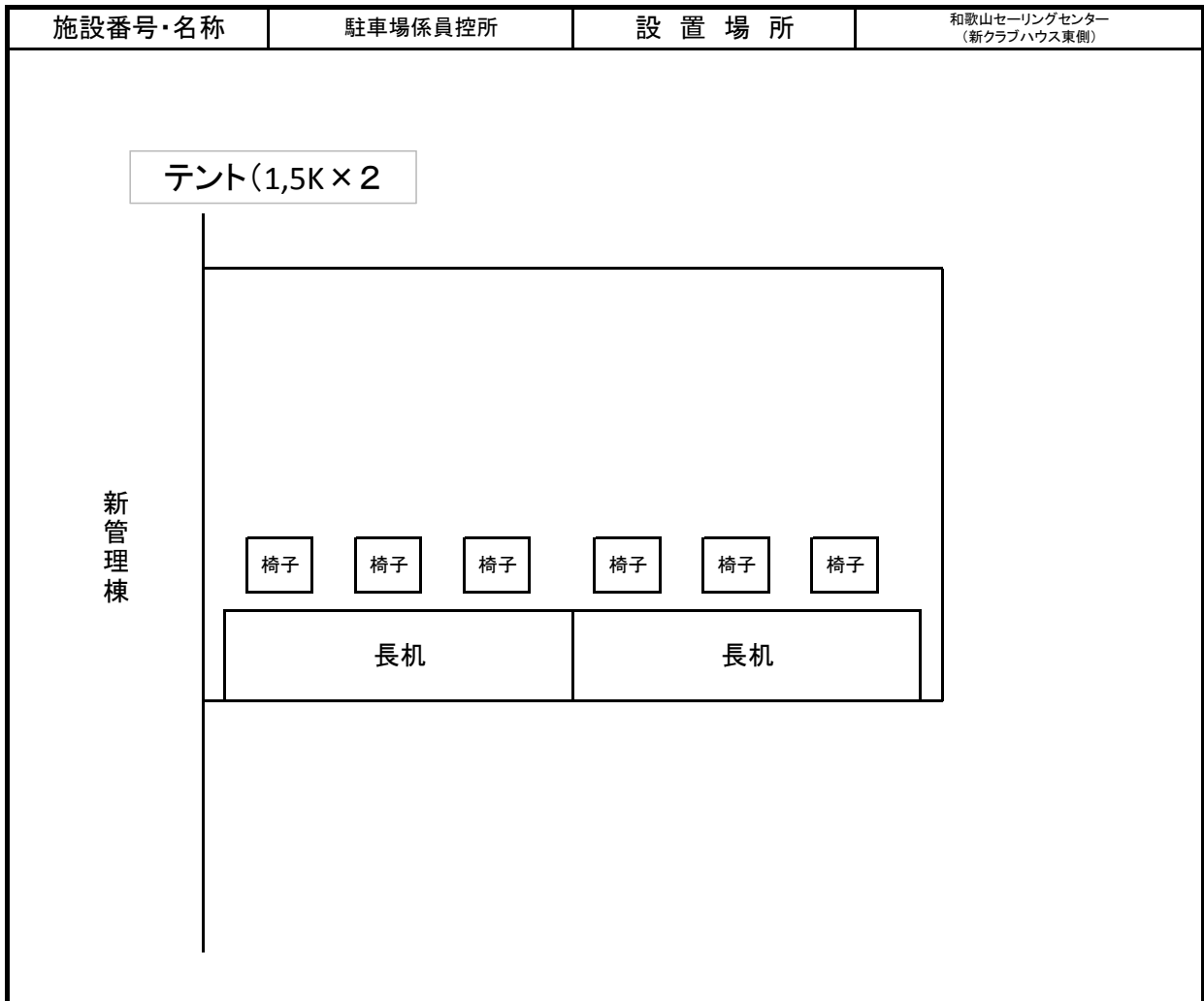
No.	品 名	規 格 等	数量	単位	備 考
	バックボード(実行委員会所有)	W9000×H3600程度	1	式	実行委員会所有のバックボードを使用すること。 パネル(大会名、掲揚旗)を上部に設置すること。
	舞台一式	W9000×D1800×H220 程度	1	台	4名が立てる最小限の奥行きとする。 順位の配置を変更できること。
	演台	W1200×D470×H1070 程度	1	台	
	司会台 表彰台	W900×D470×H1060 程度 1位～6位	1	式	
	長机	D450×W1800×H700	12	卓	白布を張ること。
	白布	長机(D450×W1800×H700)を覆う大きさ	6	枚	
	大会名パネル(実行委員会所有)	指示書No1別紙及び作製物品参照	1	枚	実行委員会所有のパネルを使用すること。
	幕(目隠し用)	W9000×H1800程度	2	枚	北面作業棚が客席から見えないようにすること。 必要に応じてスタンド等用いること。
	音響設備		1	式	オペレーターと音源を確保すること。 オペレーターについてはパブリックビューイングの音響・映像設定も兼務すること。 音響設備が客席から見えないようにすること。
	空調設備	別紙2参照 発電機含む	1	式	
	パイプ椅子	D450以下×W450以下	430	脚	
	※実行委員会所有物品 以外は借用物品とする。				

指 示 書 No 3



No.	品 名	規 格 等	数 量	単 位	備 考
	<借用物品>				
	長机	D450×W1800×H700	2	卓	強風にも耐えられるよう、ウェイトを設けること。
	パイプ椅子	D450以下×W450以下	6	脚	
	テント	1,5K×2K	1	張	
	横幕 1,5K		2	枚	
	横幕 2K		2	枚	

指 示 書 No 4



指 示 書 No 5

施設番号・名称	ゴミ集積所	設 置 場 所	毛見北側緑地
<div data-bbox="327 315 655 371" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 20px;"> テント(2K×3K) </div> <div data-bbox="373 427 1254 913" style="border: 1px solid black; width: 552px; height: 217px; margin: 0 auto;"></div>			

No.	品 名	規 格 等	数量	単位	備 考
	<借用物品> テント 横幕 3K 横幕 2K パレット	2K×3K	1 2 2 2	張 枚 枚 枚	強風にも耐えられるよう、ウェイトを設けること。 紙類のゴミ置き場が、雨水にぬれないように一部床 上げすること。

指 示 書 No 6

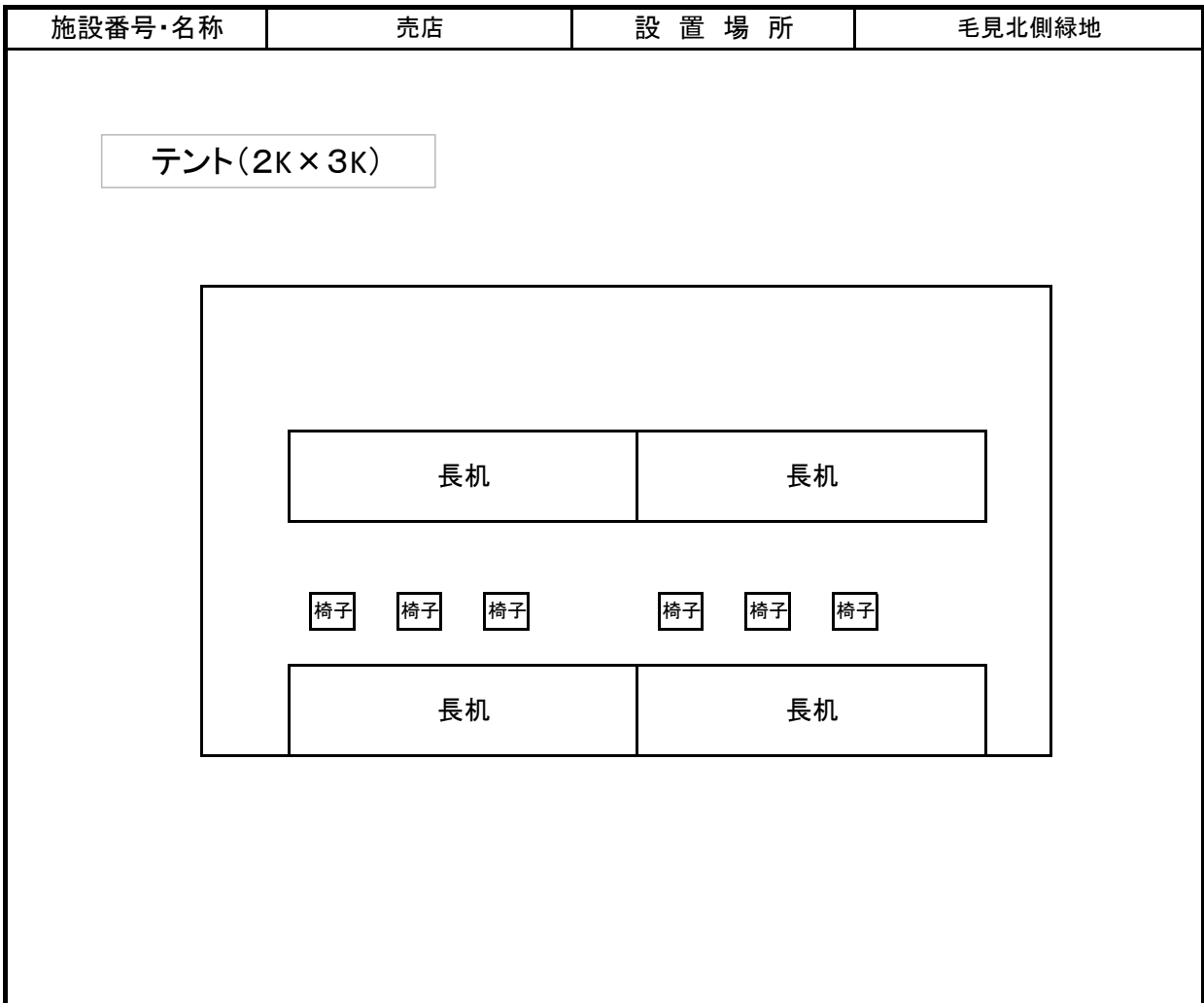
施設番号・名称	選手更衣所(男子)	設 置 場 所	毛見北側緑地
<div data-bbox="327 315 639 371" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 20px;"> テント(2K×3K) </div> <div data-bbox="392 448 1153 875" style="border: 1px solid black; padding: 40px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p style="text-align: center;">※床上げをすること。</p> </div>			

No.	品 名	規 格 等	数量	単位	備 考
	<借用物品> テント 横幕 3K 横幕 2K パレット	2K×3K	1 2 2 1	張 枚 枚 式	強風にも耐えられるよう、ウェイトを設けること。 テント内に敷き詰めること。

指 示 書 No 7

施設番号・名称	選手更衣所(女子)	設 置 場 所	毛見北側緑地		
<div data-bbox="327 315 643 369" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 20px;"> テント(2K×3K) </div> <div data-bbox="392 445 1155 873" style="border: 1px solid black; padding: 40px; width: 80%; margin: 0 auto;"> <p style="text-align: center;">※床上げをすること。</p> </div>					
No.	品 名	規 格 等	数量	単位	備 考
	<借用物品> テント 横幕 3K 横幕 2K パレット	2K×3K	1 2 2 1	張 枚 枚 式	強風にも耐えられるよう、ウェイトを設けること。 テント内に敷き詰めること。

指 示 書 No 8



No.	品 名	規 格 等	数 量	単 位	備 考
	<借用物品>				
	テント	2K×3K	4	張	強風にも耐えられるよう、ウェイトを設けること。
	横幕 3K		8	枚	
	横幕 2K		8	枚	
	長机	D450×W1800×H700	16	卓	
	パイプ椅子	D450以下×W450以下	24	脚	

指 示 書 No 9

施設番号・名称	テクニカル委員会	設 置 場 所	旧艇庫東側
<div data-bbox="327 315 655 371" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 20px;"> テント(2K×3K) </div> <div data-bbox="373 427 1254 913" style="border: 1px solid black; width: 552px; height: 217px; margin: 0 auto;"></div>			

No.	品 名	規 格 等	数量	単位	備 考
	<借用物品> テント 横幕 3K 横幕 2K	2K×3K	1 2 2	張 枚 枚	強風にも耐えられるよう、ウェイトを設けること。

指 示 書

No 10

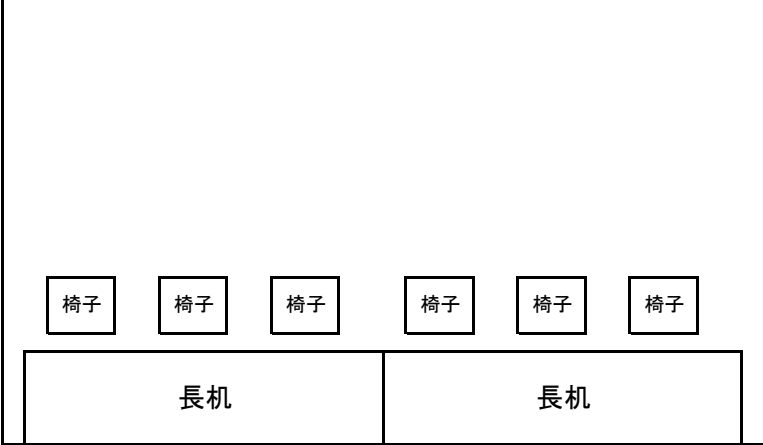
施設番号・名称	選手控所	設 置 場 所	毛見北側緑地
<div data-bbox="280 315 627 369" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 20px;"> <p>テント(2K×3K)</p> </div> <div data-bbox="347 448 1155 651" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 20px;"> <p>※テント数については、出場校必要数分(49張り)用意すること。 ※サイズについては、敷地の広さ等を考慮し検討すること。</p> </div> <div data-bbox="347 707 1155 911" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【テント設営に関する注意事項】 テント設置、パレット敷きについては、設置期間ができる限り短くなるように努めること。 終了後は、パレットの撤去を最優先で行うこと。</p> </div>			

No.	品 名	規 格 等	数量	単位	備 考
	<借用物品> テント 横幕 3K 横幕 2K 仕切り幕 2K パレット	2K×3K	49	張	強風にも耐えられるよう、ウェイトを設けること。
			108	枚	
			108	枚	
			9	枚	テント内の仕切りに用いる。
			1	式	テント内に敷き詰めること。

指 示 書 No 11

施設番号・名称	選手控所の芝生養生	設 置 場 所	毛見北側緑地		
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> ※ 詳細は、指示書No11(別紙)を参照すること。 </div>					
No.	品 名	規 格 等	数量	単位	備 考
	芝生保護ラバーマット	2m×1.2m(2.4㎡)	322	枚	実行委員会が準備する。

指 示 書 No 12

施設番号・名称	会場入口係員控所	設 置 場 所	和歌山サーリングセンター (会場入口)		
<div data-bbox="322 309 619 362" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> テント(1,5K×2) </div>					
 <p>The diagram shows a rectangular area representing the event space. At the top, there is a box labeled 'テント(1,5K×2)'. Below the tent, there are two long tables labeled '長机' (one on the left, one on the right). Above each long table, there are six chairs labeled '椅子' (three on the left of each table, for a total of six chairs).</p>					
No.	品 名	規 格 等	数 量	単 位	備 考
	<借用物品> 長机 パイプ椅子 テント 横幕 1,5K 横幕 2K	D450×W1800×H700 D450以下×W450以下 1,5K×2K	2 6 1 2 2	卓 脚 張 枚 枚	強風にも耐えられるよう、ウェイトを設けること。

必要看板一覧表

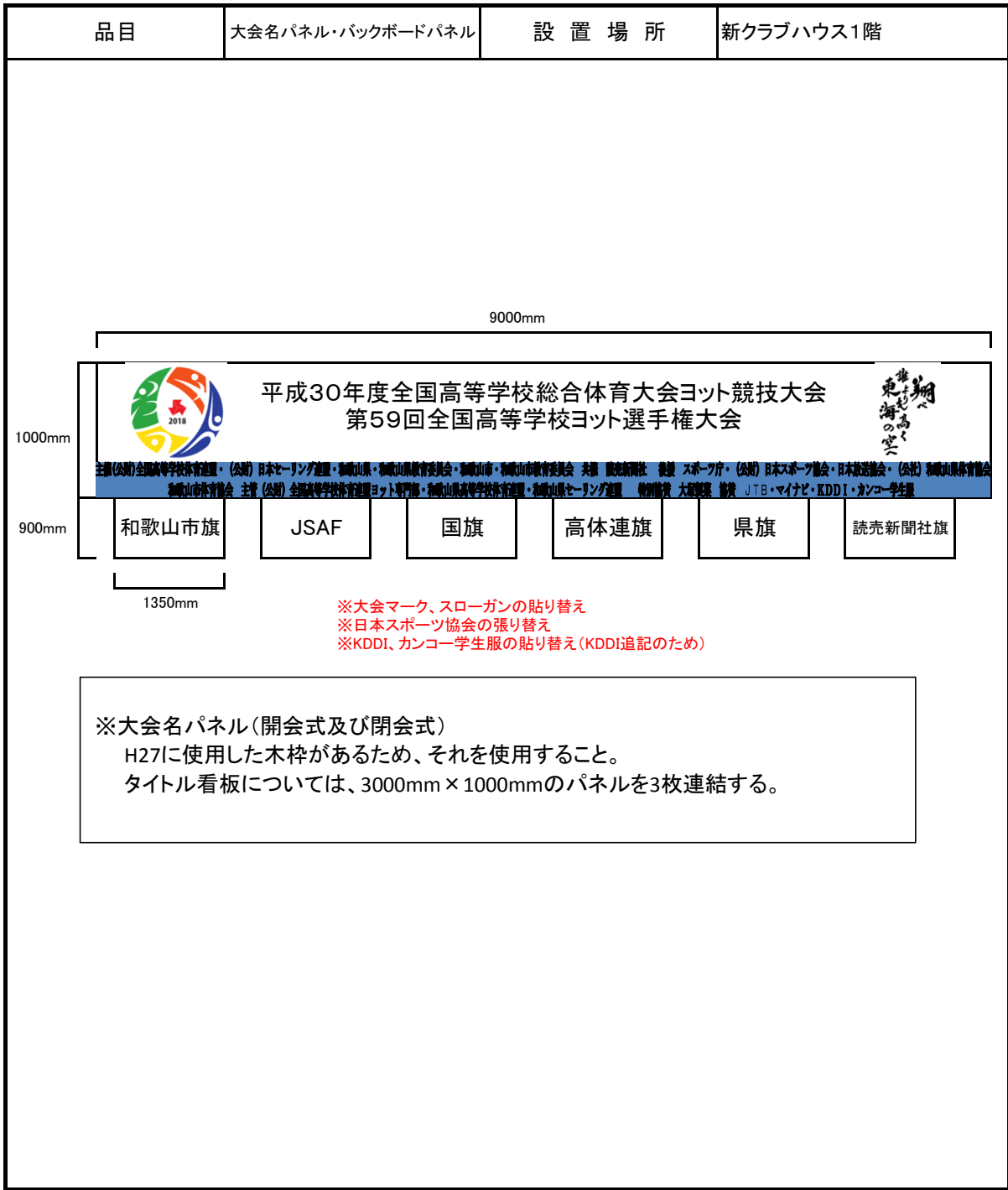
No.	内容	数量	備考
1	テクニカル委員会	1	貼り替え

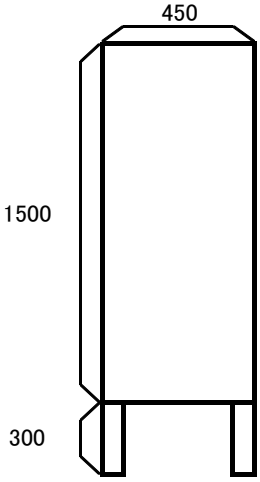
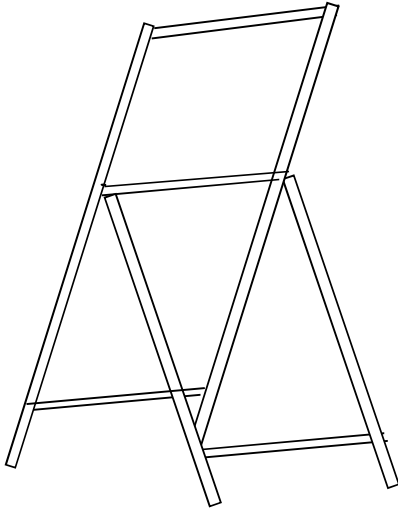
No.	内容	数量	備考
1	運営総務部	1	既存
2	関係者以外立入禁止	1	既存
3	受付・案内	1	既存
4	出艇帰着申告所	1	既存
5	弁当引換所	1	既存
6	選手更衣所(男子)	1	既存
7	選手更衣所(女子)	1	既存
8	大会関係者専用サンプリング配布所	1	既存
9	選手用シャワー	1	既存
10	駐輪場	1	既存
11	出場チーム用駐車場	1	既存
12	レース委員会、記録・通報部 プロテスト委員会、審問室 (2階)	1	既存
13	来賓控室、会議室、救護室(2階)	1	既存

- ※ A・Bは自立式であること。
- ※ 雨に濡れても大丈夫なものとし、木製であること。
- ※ 文字は全体のバランスをとること。
- ※ 実行委員会が指定する場所に設置すること。
- ※ 昨年度に使用した製品があるためそれを再使用すること。
- ※ 新規に作成した看板については、実行委員会に譲渡すること。

作製物品図面

No 1



品目	看板規格	設置場所	
		<p>※自立式させること。 ※ウェイトをつける等、転倒防止策を講じること。</p>	

品目	看板(貼り替え)	設置場所	和歌山セーリングセンター
<div data-bbox="252 309 517 902" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 0 auto; width: fit-content;"> <div style="background-color: #4a86e8; color: white; padding: 2px 5px; font-size: 8px; margin-bottom: 5px;">全国高等学校総合体育大会ヨット競技</div> <div style="text-align: center; font-size: 24px; font-weight: bold; margin: 10px 0;">テ ク ニ カ ル 委 員 会</div> <div style="background-color: #4a86e8; color: white; padding: 2px 5px; font-size: 8px; margin-bottom: 5px;">和歌山県実行委員会</div> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></div> <div style="text-align: center;">No1</div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></div> </div> </div>			
<p>※ 既存物の貼り替えを行う。</p>			

品目	既存看板	設置場所	和歌山セーリングセンター
<p style="text-align: center;">全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">運営総務部</p> <p style="text-align: center;">和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№1</p>	<p style="text-align: center;">全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">関係者以外立入禁止</p> <p style="text-align: center;">和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№2</p>	<p style="text-align: center;">全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">受付・案内</p> <p style="text-align: center;">和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№3</p>	<p style="text-align: center;">全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">出艇帰着申告所</p> <p style="text-align: center;">和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№4</p>
<p style="text-align: center;">全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">弁当引換所</p> <p style="text-align: center;">和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№5</p>	<p style="text-align: center;">全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">選手更衣所 (男子)</p> <p style="text-align: center;">和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№6</p>	<p style="text-align: center;">全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">選手更衣所 (女子)</p> <p style="text-align: center;">和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№7</p>	<p style="text-align: center;">全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">大会関係者専用 サンプリング配布所</p> <p style="text-align: center;">和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№8</p>

品目	既存看板	設置場所	和歌山セーリングセンター
<p>全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center;">選手用シャワー</p> <p>和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№9</p>	<p>全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center;">駐輪場</p> <p>和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№10</p>	<p>全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center;">出場チーム用駐車場 (報道用駐車場)</p> <p style="text-align: center;">全国高等学校総合体育大会 ヨット競技大会</p> <p>和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№11</p>	<p>全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center;">レース委員会 記録・通報部 プロテスト委員会 審問室 (2階)</p> <p>和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№12</p>
<p>全国高等学校総合体育大会ヨット競技</p> <p style="text-align: center;">来賓控室 会議室 救護室 (2階)</p> <p>和歌山県実行委員会</p> <p style="text-align: center;">№13</p>			

物品等特記仕様書

物品等の調達にあたっては、下表の製品と同等以上のものを使用するものとするが、製品の指定がある程度で当該指定製品以外のものを使用する場合は、事前に仕様書・カタログ等を実行委員会へ提出し、確認をとること。また、別途指定する日時までに全ての物品が正常に使用できる状態とすること。特に電気機器については、事前に動作確認を十分におこなうこと。

※大会期間中に機器の不具合が生じた場合、速やかに復旧できる体制を整えておくこと。

※全てにおいて会社名等を明記し、施設備品と簡単に区別できるようにすること。

NO	名称・規格	仕様	特記事項
1	長机 D450×W1800×H700	天板 白地の会議机	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの長机に容易に3人が掛けて作業を行うことができること。 ・足は折りたたみ可能なものとし、錆、汚れのないものとする。 ・施設既存（机）のものを使用する場合の設置撤去費を含む。
2	パイプ椅子 D450×W450×H750	アルミまたはスチール製	<ul style="list-style-type: none"> ・足は折りたたみ可能なものとし、錆、汚れのないものとする。 ・施設既存（椅子）のものを使用する場合の設置撤去費を含む。 ・パイプ椅子を並べたら、移動後に戻せるように床シートにテープ等でマークをつけること。
3	テント 2K×3K 1.5K×2K	天幕（防災） 脚パイプサイズ Φ38.1 脚 H2000	<ul style="list-style-type: none"> ・安全対策上必要な養生を行い、撤去後は現状回復させること。 なお、養生に必要な物品は受託者が用意すること。 ・フレームには、錆、天幕には、汚れ・カビがないものとする。 ・複数のテントを併設する箇所は、雨樋を設け、雨水が地面にスムーズに流下するよう設置すること。 ・芝生部分に設置するテントについては、十分な安全対策及び芝生養生を行うこと。 ・ウェイトを増やす等、会場の状況に応じて強風対策をとること。 ・幕は自力で巻き上げられる状態にしておくこと。
4	ウェイト	テント各足60kg程度	
5	横幕 3K物 2K物		<ul style="list-style-type: none"> ・色は白で、汚れ・カビがないものとする。 ・事務局の指示があれば、捲り上げ、下げの作業をおこなうこと。 ・風対策を施すこと。
6	演台 W1200×D470×H1070 程度		<ul style="list-style-type: none"> ・清潔なものを用意すること。 ・司会台と色調等揃えること。
7	司会台 W900×D470×H1060 程度		<ul style="list-style-type: none"> ・清潔なものを用意すること。 ・演台と色調等揃えること。
8	白布		<ul style="list-style-type: none"> ・長机（W1800×D450×H700）を覆うことのできる大きさで、選手席から見た際、足元まで隠れる長さ。 ・白い布製で汚れのないもの。
9	お立ち台 W1800×D900×H220 程度		<ul style="list-style-type: none"> ・清潔なものを用意すること。
10	パレット敷き (ステップボード可)	H100程度	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔なものを用意すること。 ・選手控所、更衣所テント内に敷き詰めること。 ・選手控所に敷設するパレットは、穴が空いているものとする。

11	バックボード	W9000×H3600程度	<ul style="list-style-type: none"> ・上部に大会名パネル、掲揚旗パネルを設置できる形状であること。 ・転倒防止策を施すこと。 ・バックボードの高さは、大会名パネル等がバランスよく見える高さにする。 ・木製 ・既存の製品を再利用すること
12	式典音響設備	スピーカー×6台 グラフィックイコライザー×2台 有線マイク(卓上スタンド付)×2本 ワイヤレスマイク×2本 ワイヤレスチューナー×1台 CD/MDデッキ×1台 マイクカフ×1台	<ul style="list-style-type: none"> ・設置期間中、大会期間中は専門的な知識を有するオペレーターを配置すること。 ・引き渡し時に大会関係者に操作説明を行うこと。 ・式典に必要な音楽(君が代、ファンファーレ等)を準備すること。 ・配線については、養生テープを使用するなど、歩行者の妨げにならないようにすること。 ・不具合が生じた場合は速やかに復旧、または代替品を準備すること。 ・新管理棟艇庫内で使用するのに最適なものとする。 ・アンプ：有線マイク1回路、ワイヤレスマイク2回路、CDプレーヤーが内蔵されているものとする。 ・ワイヤレスは音切れの少ないもの。 ・付属品：有線マイク1本、ワイヤレスマイク2本、卓上型マイクスタンド2個、スピーカー、その他接続に必要なもの。 ・式典司会用のマイクには、電源のオンオフを手元で操作できるスイッチを付属すること。 ・新管理棟からの放送を流すことができるようにすること。
13	無線機	ハンディ型 送受信5W 10チャンネル以上 生活防水仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・台数分の急速充電可能な充電器及び二次電池を備えること。 ・無線免許の名義及び必要な監督庁との手続き等は業者においておこなうこと。(費用負担含む) ・通信状況、動作状況の確認、調整を行うこと。 ・付属品として、タイピンマイク&イヤホンをつけること。 ・海水などの水に濡れることを了承すること。
14	看板	別紙作製物品一覧参照	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会が指定する場所に設置すること。 ・取付に必要な材料は受託者で用意すること。 ・転倒防止につとめること。 ・看板の所有権は実行委員会にあるものとする。 ・表面は耐水性とする。 ・既存物がある場合はそれを再使用すること。
15	仮設クーラー2.5HP		<ul style="list-style-type: none"> ・冷房能力；65.1kw ・送風機風量；87m³/分 ・安全管理につとめること。
16	発電機90KVA		<ul style="list-style-type: none"> ・仮設クーラー2.5HPの必要電力をまかなえること。
17	ダクト一式		<ul style="list-style-type: none"> ・冷風がステージ上と屋内席に届くようにすること。